令和6年度 第2回 大和郡山市放課後児童クラブ代表者会議
協議・決定事項

○開催日時

令和6年5月22日（水）9：00～

○開催場所

大和郡山市城址会館

○出席者

代表者会議委員 9名

事務局 3名

傍聴人 2名

○協議・決定事項

2. 救急看護法についての研修会について

・令和6年6月28日開催予定の「救急看護法についての研修会」について協議を行った。研修会案内文の案を配布し、内容について協議したところ、支援員だけでなく保護者会代表者も参加したいという意見があったため、案内文を再度作成のうえ、通知することとした。支援員以外の参加も可能とするが、各学童1名を上限とし、参加希望者多数の場合は支援員から優先して参加していただくこととする。

3. 安全計画の策定状況について

・今年度より策定が義務付けられている安全計画の策定状況について情報共有を行った。安全計画については、昨年度の代表者会議でも協議の上、昨年秋ごろに各学童保育所に安全計画及び危機管理マニュアルをはじめとする各種マニュアルの案を配布したところであるが、職員への周知や訓練、研修の計画状況、保護者への通知等をどのように実施しているかについて各委員より報告いただいた。職員への周知については、計画等の配布や読み合わせ等により実施しているとの報告があった。

保護者への通知については、保護者会での配布や説明に加え、コドモンの資料室の活用等の提案があった。また、避難訓練については年2～4回程度実施を計画している状況であると確認できた。各学童保育所の取組を参考にいただき、引き続き計画に基づいた研修や訓練の実施に努めていただくとともに、策定や周知等が進んでいない学童保育所においては、早急に必要な措置を講じていただくよう依頼した。また、避難訓練等の実施状況については、市も把握しておきたいと考えているので、実施された際は市へも報告いただくこと、また、安全計画の策定内容について必要に応じて確認させていただく旨、依頼した。

4. 学童保育所内の情報共有について

・学童保育所内の情報共有について各委員より報告いただき、情報共有を行った。ミーティングの実施状況や情報の内容による共有の範囲と保護者への連絡等の役割分担、児童への個別の聞き取りの方法やトラブルの際の対応、小学校の先生との関わり等について各委員より報告いただいた。各学童保育所により手法は様々ではあるが、ミーティングについては日々の保育時間の前後に加え、月に1～2回程度別途時間を作り実施、また、日誌等を活用し情報共有を行っていることが確認できた。保護者への連絡等については、内容により担当する支援員を選択している学童保育所が多く、トラブルの対応等、重要な案件については担当した支援員や主任級の支援員に窓口を一本化して対応している学童保育所が多いことが確認できた。児童への個別の聞き取りやトラブルの際の対応としては、話をする場所や担当する支援員、その人数等、きめ細かい配慮のうえ行っていることが確認できた。小学校の先生との関わりについては、必要に応じて都度、情報共有していることに加え、新一年生については学童保育所への入所の方が早いことがあるため学童保育所側より小学校に情報共有していることもあることが確認できた。今回、他の学童保育所

の情報共有の方法等について確認し共有できたことで、良いところは参考にし、今後の各学童保育所の運営に活用していただきたいと考えている。

5. その他

・委員より、各学童保育所の現状の課題や取組について報告していただき、内容について意見交換を行った。子ども・子育て支援交付金（国等からの助成金）に常勤の放課後児童支援員を2名以上配置した場合の補助基準額が創設されることに伴う市の助成金のあり方や代表者会議の傍聴に関する事項について提案があったため、次回以降の代表者会議で議題とし協議することとした。また、支援員の募集に苦慮しているという報告があったため、希望いただいた学童保育所について以前実施した市 LINE を活用した募集事務の支援業務を再度行うこととした。

・次回の代表者会議について

令和6年6月27日（木）9：00～ 大和郡山市城址会館にて開催予定